

【理念】

ビジョン:障がいのある人、ない人が共に自転車競技を楽しむことができる環境

ミッション:すべての人々に応援される選手、スタッフの育成

バリュー:自転車競技を通じて共生社会の実現

＝短期計画 2023～2024年＝

【普及】

*事務局を普及拠点の中心とし、普及活動の活発化を図る

*2024、2028パラリンピックの育成選手発掘

*JKA補助事業を活用し普及活動の裾野を広げる

【強化】

東京2024パラリンピック大会でのメダル獲得

＝中期計画 2025～2027年＝

*ガバナンスコードの順守

*パラリンピックでのメダル獲得

*2028パラリンピックの選手育成強化

*北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄のエリアごとに普及の活動拠点を設置

*知的障がい者クラスの選手の発掘育成(*2022年より国際大会派遣を1名実施)

【財務】

*各エリアでの普及のため行政からの委託事業、物品の販売、スポンサー収入を増やしていく。

＝中期計画 2028年＝

*各エリアに設置した普及活動拠点を強化まで行える拠点へとレベルアップ

*パラリンピックでのメダル獲得

*2032パラリンピックの選手育成強化

*ワールドカップロードレースの開催

*国際コーチの養成

【財務】

*国際大会開催のためのスポンサー収入を増やしていく。

＝継続した計画＝

*47都道府県すべてに普及・強化活動拠点を設置

*学校教育への参加

*交通安全教育への参加

*海外強化拠点の設置及び国際交流

*世界選手権トラック&ロードレースの開催

【財務】

*継続的かつ安定した収入の確保の仕組み作り